



議会だより



令和5年6月定例会・臨時会

あらし・議案審議	2
予算審査特別委員会	5
人事案件・請願・臨時会	6
臨時会・一般質問目次	8
一般質問 5人が登壇	9
委員会レポート	14
わたしたちの町(翁島小・長瀬小)	16

自分の目標に向かって！
町健康マラソン大会



議会だより

マチイロのご利用は下の QR コードから



App Store



Google Play

小中学校統合 事業 着々と!!

あらまし

令和5年第4回6月定例会は、6月1日から6月9日まで開催されました。

町長から提出された議案は、令和4年度繰越明許費に係る報告2件、出資法人等に係る経営状況報告5件、令和5年度補正予算2件、条例の制定及び改正3件、財産の取得2件、監査委員の選任及び農業委員会の委員の任命に係る同意案件13件、工事請負契約の締結3件であり、すべての議案について原案のとおり、承認・可決しました。

また、委員会提出議案1件が提出され、全会一致で可決しました。一般質問は5人の議員が行いました。

【審議した主な議案】

国民健康保険税 条例の一部改正

令和5年度の国保税の税率を改定。
税率の改正は、県からの納付金確定通知に基づき行われる。
県への納付金合計が昨年より160万円減額となり、更に被保険者の負担軽減を図るため、1000万円の国保基金を充てた税率である。

令和5年度 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

上記条例のとおり、県からの納付金確定通知による納入のため必要な財源を税で確保する。
歳入歳出6万9千円を増額計上した。

令和4年度 繰越明許費繰越の報告

出産・子育て応援交付金事業や、4年発生公共土木施設災害復旧事業の経費について、繰り越した。

令和4年度 水道事業会計予算繰越しの報告

中町地内配水管布設替工事において、コロナ禍の影響により、適正な人員確保ができず、年度内竣工が困難となったため、工期を令和5年7月31日まで延長し、3252万6460円を令和5年度へ繰り越した。

※国民健康保険税条例の改正に伴う税率については、『広報いなわしろ7月号』6ページの『令和5年度国民健康保険税率表』をご覧ください。



【6月定例会の可決状況】

件名	1	2	4	5	6	7	9	10	11	12	13	14	15	結果
	鈴木元	大高佐代美	渡部一登	星野あけみ	瀧田勝昭	佐藤悦夫	佐藤英一郎	金本久美子	五十嵐ミエ子	後藤公男	関沢和人	長澤操	渡辺真一郎	
猪苗代町立小学校及び中学校設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	○	○	議決
猪苗代町立猪苗代第二小学校給食室設置条例	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	○	○	議決
財産の取得について(小学校統合に伴うマイクロバス)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議決
令和5年度猪苗代町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	議決

上記以外の議案については全会一致で可決しました。
※賛成：「○」、反対：「×」、議長「議」、同数の場合には議長が採決に加わる。

小学校統合に 関連する議案

町立小学校及び中学校設置条例の一部改正

翁島小、千里小、緑小を統合し、猪苗代第二小学校とし、長瀬小、吾妻小を猪苗代小へ統合する。(令和6年4月1日施行)

令和6年度からの 町立小学校・中学校

- 猪苗代小学校
- 猪苗代第二小学校
- 猪苗代中学校



最後となった緑小入学式

猪苗代第二小学校 給食室設置条例

猪苗代第二小学校の給食室を、大字蚕養字中島乙592番地3(吾妻小)に設置する。(令和6年4月1日施行)

財産の取得 (小学校統合に伴うマイクロバス2台)

【主な質疑】
問 運転手が不足しているが。
答 現在スクールバス運行委託業者に運転手の確保をお願いしている。

【反対討論!】

【五十嵐ミエ子】
学校は、教育活動のみならず地域活動や防災の拠点であり、地域の宝である。統廃合事業は一旦立ち止まるべき。小学校統合事業には反対。

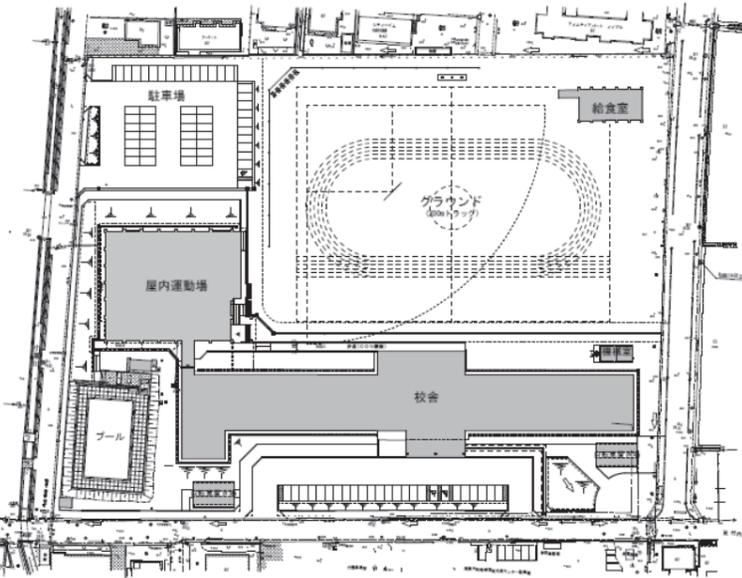
統合中学校グラウンド整備工事請負契約

契約金額1億2540万円、工期は令和6年3月29日。

【主な質疑】

問 12月から降雪期になるが工程は。雪解け後、追加的な補修が予想されるが。
答 工程の打ち合わせを早急に行う。まずグラウンド整備を進め、合わせて新体育館が8月に完成、その後古い体育館解体工事に入り、終了後、駐車場の舗装工事を積雪前までに実施したい。年内中にはすべて完了し、雪解けを待って雑工事をを行い、工期までに完了する予定。

【猪苗代中学校全体の配置図】



改修工事が行われる 町運動公園陸上競技場

財産の取得

〔小型動力ポンプ
積載型軽自動車2台〕

取得金額1287万円、
納入期限は令和6年1月31日。
電源立地地域対策交付金事業により、老朽化し機能が低下している小型動力ポンプ積載型軽自動車を更新。第1分団祓次班と第6分団高森班へ配備予定。

防災行政無線親局及び関連設備更新工事請負契約

契約金額5610万円、
工期は令和6年3月15日。
老朽化した防災行政無線親局及び関連設備を更新するため。
役場本庁舎の親局操作卓本体及び付随装置一式並びに役場被災時のサブ拠点となる、水防センターと道の駅猪苗代の遠隔制御装置をそれぞれ1台ずつ更新する。

令和5年度
一般会計補正予算
〔第2号〕

〔主な補正予算〕

- 小水沢区と中の沢区LED防犯灯整備に係るコミュニティ助成事業補助金に280万円
- 造血幹細胞移植を受けた方に係る予防接種再接種費用助成事業及びHPVワクチンに係るシステム改修業務委託料に74万5千円
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業（高齢者・基礎疾患保有者等の春開始接種）に2063万4千円
- 低所得の妊婦に対する初回産科受診料助成事業に4万円
- パイプハウス購入に係る産地生産力強化総合対策事業補助金903万6千円

反対討論！

〔五十嵐ミエ子〕
統合小学校整備事業費が計上されているため反対。

※予算にかかる主な質疑については、5ページからの『予算審査特別委員会』をご覧ください。

令和5年度の新型コロナウイルス対応の事業

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

※以下の事業に充当し執行されます。財源の一部は国からの補助金です。

低所得者支援

- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（4638万円）
↳5ページ《民生費》

農業者支援

- 燃油価格等高騰対策支援事業（2830万1千円）
↳米・麦・そば・大豆等1,000円/10a、園芸作物2,000円/10a、畜産3,000円/1頭

緑の村振興対策

- 魅力創造事業（550万円）↳5ページ《農林水産業費》
- 年間パスポート購入支援（50万円）

商工観光業の振興

- 町民応援商品券（1億4302万2千円）↳町民1人10,000円の商品券配布

議長を除く12人の委員で、令和5年度補正予算2件を審査した。

令和5年度
一般会計補正予算

〔主な質疑〕

〔歳入〕

〔諸収入〕
問 猪苗代湖岸清掃車両維持管理費負担金は修繕のたびに発生するののか。

答 町所有の湖岸清掃用ビーチクリーナーは郡山市、会津若松市と2市1町で構成する連絡会で維持管理費を支出している。予想以上の修繕費が発生したため。



ビーチクリーナー

〔歳出〕

〔民生費〕

問 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の内容は。

答 令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の重点支援、低所得者世帯支援枠において、1世帯3万円を給付する。対象世帯は、昨年度の実績1430世帯と家計急変世帯を想定している。昨年度対象となった世帯は、申請無しで交付となり、その他想定される世帯には確認書を送付し返送いただく。

〔衛生費〕

問 低所得の妊婦に対する初回受診料助成とは。

答 今年度から新設された国の事業。妊娠確定後の健診はこれまでも無料であったが、妊娠確定前の低所得者の初回受診費用を助成するもの。

〔農林水産業費〕

問 緑の村施設管理費の魅力創造事業等補助金は。

答 カワセミ水族館での企画展、移動水族館、テレビCMの放送により集客を図り、周辺観光施設まで効果を波及させたい。

〔商工費〕

問 町民応援商品券の発送や使用期間は。

答 7月15日頃に発送、使用期間は8月1日から9月30日を予定している。

〔教育費〕

問 こども園費の、児童置き去り防止装置とは。

答 バスのエンジン停止後、確認のメロディが鳴る。車両最後尾にそれを止めるスイッチがあり、必然的に乗務員が車内を最後まで確認することになる。万が一、園児が車内に取り残された場合、車内設置の自動感知式マツトを踏むことによりバスのホーンが鳴り周囲に異常を知らせる仕組みである。

問 こども園のおむつ処理はいつから開始して、年額の処理費用は。

答 園によるおむつの処分は国から推奨通知があったため、町では先行して4月から実施をしている。処理費用は年間55万5千円程度と予想される。

問 旧吾妻中、旧東中、緑小の不動産鑑定評価業務委託料は、利活用の問い合わせに際しては。

答 複数の業者等から問い合わせが来ており今後の交渉にあたり、貸付料、売払い価格の判断材料の一つとするため。

問 他にも廃校になる小学校があるが。

答 老朽化で耐震化が図られていない翁島小の校舎・体育館と長瀬小体育館は取り壊しを予定している。



通園バスに設置する
児童置き去り防止装置のしくみ

臨時会 補欠選挙により新たな議員 3 名当選！

(6月28日)

あらまし

令和5年第5回臨時会は6月28日開催されました。開会に先立ち、新たな議員3名と、二瓶盛一新町長のあいさつがありました。本会議では、新しく議員になった3名の議員の議席や、所属委員会の決定などを議題に開催されました。

【主な審議内容】

- 議席の一部変更の件
当選回数・在職年数・年齢の若い議員から順次議席番号を定めるため議席の一部変更を行った。
- 経済建設常任委員・文教厚生常任委員の補充選任の件
常任委員会の定数5人に対し、経済建設常任委員会委員が1人、文教厚生常任委員会委員が2人欠員だったため、議長の指名により補充した。
- 議会運営委員会委員の補充選任の件
議会運営委員会委員が1名欠員だったため、議長の指名により補充した。
- 議会広報編集特別委員会委員の辞任・選任の件

全て異議なしと認め、変更・補充が行われた。

新議員 (任期：令和5年6月18日～令和6年2月29日)

1.氏名 2.行政区 3.常任委員会



ながとも ひろむ
1.長友 海夢
2.長瀬行政区外
3.文教厚生常任委員会



やまうち こうじ
1.山内 浩二
2.長坂
3.経済建設常任委員会



まつえ まさる
1.松江 克
2.本町
3.文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会



委員長 瀧田 勝昭
副委員長 大高 佐代美



二瓶盛一 新町長

【二瓶町長あいさつ】 (抜粋)

今後、ますます厳しく変化するであろう社会情勢を的確に捉え、私の考える町政の原点である「住み続けたい町にするために！」活気あるまちを目指し、未来を担う人材を育み、そして、安全・安心に暮らせるまちづくりに全身全霊を捧げる覚悟でございます。

審議した主な議案

農業委員会の委員の同意
「猪苗代町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて」
以下の12名の方を適任と認め、全会一致で同意しました。任期は令和5年7月20日から令和8年7月19日まで。

- 渡部 誠 氏 (四ツ谷)
- 大月 喜裕 氏 (土田)
- 鈴木 範政 氏 (西館)
- 土屋 勇雄 氏 (壺下)
- 遠藤 正浩 氏 (水沢)
- 二瓶 公司 氏 (木地小屋)
- 小檜山 浩子 氏 (祢次)
- 高橋 二三雄 氏 (烏帽子)
- 安達 壽人 氏 (打越)
- 鈴木 正晃 氏 (今泉)
- 丸山 之子 氏 (百目貫)
- 浦 大輔 氏 (八千代)

猪苗代町監査委員の同意
「猪苗代町監査委員の選任につき同意を求めることについて」
佐賀要一氏を適任と認め、全会一致で同意しました。任期は令和5年6月20日から令和9年6月19日まで。



佐賀 要一 氏
(西久保)

あなたの声を審議しました

6月定例会で審議された「請願」の結果は次のとおりです。

区分	件名 請願・陳情の要旨	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
請願第1号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書 福島県教職員組合 中央執行委員長 瀬戸 禎子 福島県教職員組合北会支部 支部長 塚田 敏茂	鈴木 元	文教厚生	採択

採択

文教厚生委員会 提出議案

国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書

【提案理由】

東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、令和6年度においても、全額国庫で支援する「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を行うこと。

【提出先】 復興大臣、文部科学大臣、総務大臣、財務大臣

賛成全員 可決

臨時会 (5月12日)

あらまし

令和5年第3回臨時会が開催され、専決処分の報告1件、専決処分の承認3件、令和5年度補正予算1件で、全て原案のとおり、全会一致で可決しました。

【主な審議内容】

○令和5年度一般会計補正予算(第1号)

食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、国の「子育て世帯生活支援特別給付事業補助金」(10/10補助)を活用し給付金を支給するため、歳入歳出それぞれ1097万5千円を追加する。

◎対象者：①令和4年度の「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」の支給を受けた方

②①以外の家計が急変した方

◎給付金額：5万円/児童一人当たり

【主な質疑】

問 ②は実際にどのような方が対象となるのか。

答 令和5年度の町民税が非課税になる方、令和5年1月以降の収入が激減し非課税世帯と同等の状況にある方。

※詳細は「広報猪苗代6月号」に掲載されています。

町政についての要望や意見を文書で出すことができます

～請願・陳情の手続きについて

請願とは？

憲法第16条に規定された国民の権利として、公の機関に対して要望すること。議員の紹介により提出できます。

陳情とは？

利害関係のある人が、その実状を訴えて適切な措置を要望すること。議員の紹介なしで提出できます。

請願書・陳情書の様式に決まりはありません。記載例をホームページに掲載しています。



一般質問 町政を問う

〇〇〇 主な質問事項 〇〇〇

渡部 一登 ……⑨
磐梯東都バス廃止に伴う町の対応

星野 あけみ ……⑩
ごみの減量化

鈴木 元 ……⑪
里親制度

瀧田 勝昭 ……⑫
公共工事の入札及び契約の適正化の推進

五十嵐 ミエ子 ……⑬
子育て支援策

一般質問とは？

議員が町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点をたずねること。

本町の質問時間は、答弁を含め60分以内で1問1答方式である。

町のホームページでは、一般質問の録画映像を配信しています。

「YouTube」はじめました！

猪苗代町議会は、町のホームページでの録画映像配信に加え、スマートフォン等携帯端末での閲覧ができるよう、YouTubeによる配信をはじめました。次ページからのQRコードをご利用ください。

Wi-Fi環境での視聴をお勧めします。
※この映像は猪苗代町議会の公式記録ではありません。

Q. 磐梯東都バスの事業廃止の状況は
A. 令和5年9月30日で運行終了の予定



わたなべ かずと
渡部 一登



質問者の動画が見られます

【質問】事業廃止になった理由は。

【企画財務課長】少子高齢化による利用者減少への対応に努めていたが、新型コロナウイルスの影響により、さらに利用者が激減し、路線の維持が困難となり事業廃止に至ったとされている。

【質問】今後の町の対応は。

【企画財務課長】磐梯東都バス株式会社からは、現在、事業譲渡について協議中である旨の報告を受けたところである。引き続き、バス会社と情報を共有し、対応について協議しており、現時点では、基本的には新たな事業者を探してもらい、見通しが立つまで運行を継続することを要望している。

【質問】今後、継続する企業が多かった場合、想定される費用は。

【企画財務課長】路線バスは委託路線の前年度欠損額が約4500万円となっており、現在の運行本数を確保すると費用についてはこれ以上増えることが予想される。デマンドタクシーは、町内全域を対象とした場合、約2000万円程度の経費が必要と試算される。観光二次交通については、これからの協議を踏まえ検討したい。



事業廃止となる路線バス

Q. なぜ預かり保育で年度末に預かれないのか
A. 年度末の事務、職員の異動対応、衛生管理などで休業している

【質問】年度末の休業期間を調整し、預かれる期間を増やすなどの改善が必要では。

【子ども課長】今後、年度末切替えに関しては、改善点を洗い出し、年度末の休業期間を1日も短く対応できるように方策を取れるよう現在協議している。

【質問】てぶら登園(おむつ)を持参しない登園(おむつ)は当町ではそれができないのか。

【子ども課長】園児個々の使用のおむつが異なるので、それらを識別するためにも、おむつには名前が必要である。今後とも、保護者のご協力を頂きたい。



今後の取組が期待されるこども園



ほしの 星野 あけみ

質問者の動画が見られます



Q. ごみ減量への周知・広報の効果は

A. 燃やせないごみは分別、資源化で減少

【質問】ごみ減量化に向けて分別やリサイクルの効果は。

【町民生活課長】令和3年度から小型家電のリサイクル及びイベント回収を無料でやっている。4年度からは燃やせないごみの分別回収を行い資源化に取り組んでいる。実施前の2年度との比較で3年度は17・5%、49・5トンの減、4年度は50・5%、142・9トンの減少となった。

【質問】商品プラと容器包装プラスチックごみの出し間違いの把握は。

【町民生活課長】収集業者より情報を得て把握している。4月は軽トラ2台分の出し間違いがあった。資源化が図れるよう対応する。容器包装プラスチックとの区別も図り、わかりやすいごみカレンダーの作成に努める。

【質問】出前講座の現状は。

【町民生活課長】4年度は6地区、5年度は3地区、3団体実施し、今後3地区予定している。講座開催後、生ごみ回収を希望する声があり実施に至った。ごみの分別収集や減量化に効果のある講座になっている。

【質問】ごみ処理経費の見える化を図り、ごみ減量の継続的な取り組みをお願いすべきでは。

【町民生活課長】排出量や処理経費を広報にて年1回、特集記事でお知らせしている。今後、見える化の観点から毎月のごみの量や資源回収量、一人当たりのごみ処理経費などわかりやすくお知らせできるよう検討していく。

Q. 和みいな開館10周年。今後の展望は

A. 読書活動と文化振興の発展に取り組む

【質問】移動図書館の考えは。

【生涯学習課長】車両や職員の配置など課題がある。

【質問】ビブリオバトル(※)の開催日を定着しては。

【生涯学習課長】各学校との連携、行事との調整を図りながら、関係者と検討していく。

【質問】読書通帳の導入は。

【生涯学習課長】導入図書館の効果を検証し検討する。

【質問】セカンドブックの考えは。

【生涯学習課長】県内で実施している自治体は少ない。今後検討する。

(※)ビブリオバトルとは

本の紹介コミュニケーションゲーム。一人5分で本を紹介し、参加者全員でディスカッションをしたのちに、どの本が一番読みたくなったかを投票し、最多票を集めた本をチャンプ本とする。

Q. #7119 救急安心センター事業の周知は

A. 町ホームページ・広報に掲載

【質問】時間外や夜間における医療体制の整備は。



迷ったときは相談を

【保健福祉課長】会津若松市の夜間急病センターの利用を案内している。年中無休、午後7時から11時まで。内科・小児科。予約にて診療。症状に応じた利用をお願いしたい。

Q. 本町のマイナンバーカード交付率は

A. 1万517件で78・56%(令和5年5月現在)

【質問】住民票の写しや印鑑登録証明書が受けられるコンビニ交付サービスの利便性が高いと思うが、サービス提供に対する見解は。

【町民生活課長】システム改修等の費用面で導入に至っていない。国の補助金や交付金を活用し、導入できるように検討していきたい。導入までは広域交付制度や窓口延長業務の案内で対応していきたい。

【質問】マイナンバーカード保持者に対する健康保険証利用登録者の割合は。

【町民生活課長】マイナンバーカード申請補助を行った際の登録件数は5551件。



Q. 里親制度への登録状況は

A. 会津児童相談所管内で46組、本町では3組

【質問】里親制度が普及しないのは圧倒的な情報不足が要因であるが、意義を正しく理解していただける取り組みは。

【保健福祉課長】会津児相では毎年10月に里親入門講座を実施しており、保健福祉課窓口チラシを設置するなど方法で周知広報を行っている。

【質問】養育経験のない家庭へのピアサポート支援やアドバイスも必要である。相談窓口や支援体制は。

【保健福祉課長】会津児相には里親コーディネーターが配置されている。ピアサポート支援としては、里親経験者で組織されている会津里親会が里親さん同士の情報交換を行っており、町では里親と相談窓口へのつなぎ役としての役割をしっかりと担っている。

養育里親	養子縁組を希望する里親		親族里親
	専門里親	一般里親	
さまざまな事情により家族と暮らせない子どもを一定期間、自分の家庭で養育する里親です。	養育里親のうち、虐待、非行、障害などの理由により専門的な援助を必要とする子どもを養育する里親です。	養子縁組によって、子どもの養親となることを希望する里親です。	実親が死亡、行方不明などにより養育できない場合に、祖父母などの親族が子どもを養育する里親です。

里親制度の概要



たきた かつあき
瀧田 勝昭

質問者の動画
が見られます



Q. 職員の法令遵守は
A. 職員倫理規程の制定を検討する

【企画財務課長】決裁は、財務規則や事務決裁規程に基づき、工事請負費は設計金額が50万円未満は各課長若しくは教育長が専決権者で、設計価格は、積算を担当する職員と課長、係長となる。

また、50万円を超え200万円未満の場合は副町長、200万円以上は町長決裁となり、企画財務課長及び財務係長も合議を受ける。設計積算システムでは、担当職員のIDとパスワードで管理し、その積算を行った職員のみが設計金額を管理する。ただし、建設課長がシステム管理者で、職員のパスワード管理も行っている。

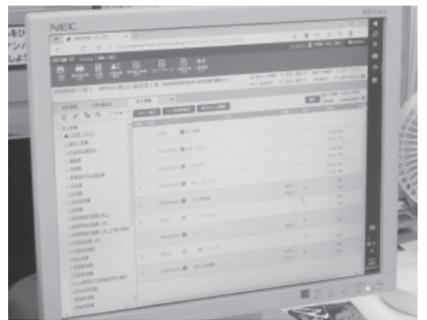
【質問】町公共工事等入札契約制度で設計価格の取り扱いは。

【企画財務課長】決裁は、財務規則や事務決裁規程に基づき、工事請負費は設計金額が50万円未満は各課長若しくは教育長が専決権者で、設計価格は、積算を担当する職員と課長、係長となる。

【質問】町公共工事等入札契約制度で設計価格の取り扱いは。

【企画財務課長】町が入札等を行う際は、設計金額を基に設定する落札の上限価格となるが、設定方法は財務規則等で、金額に応じて町長または副町長以下の専決権者が設定する。

なお、予定価格は予定価格設定者が金額の記入及び封印を行い、担当課長が入札または見積合わせ実施日まで厳重に保管し、入札等の当日に会場で開封を行っている。



建設課が使用する設計積算システム

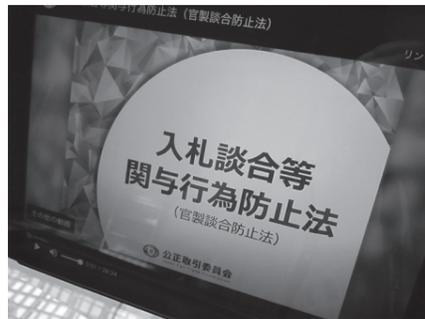
Q. 変更契約の公表は
A. 公表ができるよう速やかに事務を進める

【質問】公共工事不正防止のための取組は。

【企画財務課長】入札談合等関与行為防止法に関する研修動画を活用する研修を実施している。県内で相次ぐ不祥事が発生したことを踏まえ、事件の報告と町の対策について議論するなど、庁内の職員間で情報共有や共通認識を持ったところである。

【質問】公共工事の契約、施工管理の状況は、住民のための公共工事では。

【建設課長】当初契約した内容で完成が困難である場合は、約款に基づいて、発注者と受注者が対等な立場で協議して、変更契約を締結する。工期延長の原因として、様々な要因があり、工期が伸びる内容により、受注業者の都合によるものであれば地域住民の皆様が説明するというのが、現状のやり方である。



公正取引委員会の動画

Q. 観音寺川の下流の整備は
A. 現時点で具体的な実施計画はない

【質問】前回、質問（平成30年）後の経過は。

【建設課長】平成31年度に長瀬川の合流地点から上流部に向かって100メートル程度、令和3年度には高速道路上流部からJR磐越西線下流部までの区間においてしゅんせつ及び除草工事を実施したと県より回答を得ている。

【質問】定期的な河川の整備を行うべき。

【建設課長】今後、日常のパトロールや点検を通して、管理上必要があると判断した際には、工事等を計画して、機能保全に努めると県の回答を得ている。



いがらし
五十嵐ミエ子

質問者の動画
が見られます



Q. 第1子から保育料を減免する考えは
A. 子育て支援として無償化を積極的に検討する

【質問】保育料の軽減は。

【こども課長】生活保護世帯及び町民税非課税世帯においては保育料がかかっていない。同一世帯から2人以上の児童がこども園に入園している場合、入園している児童のうち、最年長の児童から順に、2人目が半額、3人目以降は無償との措置を取っている。

また、18歳に満たない児童・生徒が3人以上いる世帯においても、年長順に数えて第3子以降の児童で年齢が3歳未満の児童に対しては保育料を減免する。



保育料無償化が期待される

【質問】均等割の廃止を考えるが。

【町民生活課長】必要な財源の確保など、様々な課題があると認識しており県と県内市町村が一体となって考えるべきである。



観音寺川上流と下流の現況

委員会レポート

地域おこし協力隊

【概要】

地域おこし協力隊の募集は、町ホームページ及び専門の求人情報サイトで行っている。募集人数は、例年10月頃に各課へ照会し決定している。主に地域課題解決や地域活性化が中心で、活動期間は最長3年となっている。

町の費用負担は、報酬が月額20万円＋賞与が年2回、通勤手当、時間外勤務手当、家賃補助月5万円と敷金礼金である。車は1人1台ずつ貸与し、勤務時間のみ使用している。国からは特別交付税として隊員一人あたり480万円を限度に交付されている。協力隊を卒業し起業する際に100万円を補助金として交付している（特別交付税の対象）。

ふるさと納税の推進や林業の後継者不足なども、この制度を活かして解決していただきたい。

費用の大部分を国が負担し、採用人数の上限もないことから積極的に多くの人材を採用していただきたい。隊員は関東圏の二十代から四十代の若者が多く、ここでの生活を通して今後も本町で生活する可能性が高いため移住定住対策には大変有効である。人口が少ない地域ほど、この制度を上手に使うことで、多くの隊員が活動することで地域が若返った事例もある。人口減少や少子高齢化などの課題の解決に繋がると思われるので積極的な制度の活用を要望する。

総務常任委員会

【意見】

これまで採用してきた隊員の意見を積極的に取り入れて、意欲を活かしてもらいたい。また本町の課題である、



猪苗代町の地域おこし協力隊
(令和4年度)

文教厚生常任委員会

埋蔵文化財の保存と活用

【概要】

文化財は貴重な財産であり、文化財保護法により手厚く保護されている。文化財は6類型に区分され、これとは別に「土地に埋蔵されている文化財」を「埋蔵文化財」という。一般的に「遺跡」と呼ばれている土地のことを「周知の埋蔵文化財包蔵地」と呼称しており、その「周知されている土地」が保護の対象となっている。

埋蔵文化財の調査は「行政目的調査」と「学術目的調査」に大別され、開発に伴うものは行政目的調査に当たり、遺跡が壊れる場合等には記録保存調査を実施するが、費用や期間を要するとともに、現状のまま後世に伝えることが出来なくなる。

周知の埋蔵文化財包蔵地内で工事を実施する場合は、事業者は法に基づき市町村教育委員会を通じ県教育委員会へ届出・通知をしなければならず、県委員会はそれを受け事業者へ指示・勧告をする。町教育委員会の構造として①「把握・周知」②「調整」③「保存」④「活用」の4段階の業務がある。和みいなには町内で発掘された旧石器時代から奈



和みいなの情報室

良・平安時代までの出土品が展示されている。

【意見】

埋蔵文化財が、町の活性化につながるような方策を探求し、身近に感じられるよう、行政が積極的に情報を開示して理解を求めてもらうとともに、地図や調査した台帳などをデータベース化し、閲覧や活用ができるよう電子台帳化をすべきである。

また、歴史民俗資料館の入場者の3割が県外からのようであるが、一過性に終わらせないためにも、入場者から感じたこと、何を求めているかなどのアンケートを取り、良い方向に運営していただきたい。

農振農用地見直しの現状

【概要】

農振農用地とは、市町村が「農業振興地域整備計画」（以下、「整備計画」という。）で用途を定めた農地のことで、本町では平成9年度に見直しをかけている。

この整備計画は本来、5年に1度見直しをするものだが、当時、本町はほ場整備の最中で、整備計画を見直してもすぐに現状と合わなくなってしまうため、猪苗代町農業振興地域整備促進協議会（以下、「協議会」という。）で、ほ場整備に一定のめどがつくまで見直しをせず、運用でカバーしていく方針とした。

以降、随時の見直しは幾度あったが、今般、土地改良事業が一段落したため、それに基づき新しい地名・地番、さらには町の土地利用計画並びに都市計画マスタープランとの整合性を取る形で26年ぶりに大規模な見直しをするようになった。

今後、協議会で整備計画案を決定し、議会にも内容を説明したのち、公告縦覧期間、異議申立期間を経て、特に問題がなければ、新しい整備計画が決定することになる。

【意見】

今般の26年ぶりの見直しまでの間、社会情勢や国の農業施策は大きく変わり、それに伴い本町の農業を取り巻く環境も大きく様変わりしたため、早急に現状に見合う形になるよう見直しを進めていただきたい。

また、本整備計画は本町の農業施策の根幹をなす計画のひとつであるため、農林課は本町の農業振興のけん引役として、各集落や関係機関の声を一つでも多く計画に反映できるように努められたい。

さらには国土利用計画や都市計画マスタープランとの整合性を図りながら、地域の実情に合った効果的な土地利用を今後も促進されたい。



猪苗代農業振興地域整備計画書

町村議会広報研修会

令和5年6月27日、とうほう・みんなの文化センターにおいて県町村議会議長会の研修会に参加した。



自治体広報公聴研究所の金井茂樹氏による「伝わる議会報の企画と編集」と題した講演と6町村議会の広報クリニックスが行われた。

広報のポイントとして、自治意識を高めるため、議会への参加の促進に取り組み、認知と関心を持ってもらうことが重要である。伝える、から伝わる議会報、理解してもらえない議会報にしなければならぬ。

編集にあたっては、読んでもらうため、理解してもらうため、見出しや写真・図表を用い、長文を避け、平易で丁寧な言葉使いに心がけた。

議会広報編集特別委員会

6月定例会号の編集中ではありましたが、補欠選挙による新しい議員3名を迎え、7名体制にてスタートしました。



議会広報編集特別委員

わたしたちの町



「猪苗代湖の環境を守るために」

かとう ゆずき
加藤 柚希さん
(翁島小6年)

環境省の調査によると約20年前の猪苗代湖の水質は日本一でした。しかし、最近の調査では全国で14位です。
アサザは水質を浄化させることも、美しい花を咲かせる植物です。以前はこの花を見るために、猪苗代湖に多くの観光客が訪れました。ところが今は、あまり生息していません。少しでも昔の景観や水質がもどるように、私達の学校では

アサザを育てています。このような学校での湖を守る活動は全校生や家の人、地域の人など多くの人が協力して行います。他にもゴミのポイ捨てをしない、ポランテアに参加するなど日ごろから自分なりにできることを行い、水質日本一の猪苗代湖を取り戻したいです。みんなで、美しい町のシンボルを次の世代に繋いでいきたいと思います。

町民マラソン大会は、猪苗代町民の健康を願って毎年行われています。参加者全員が、自分の目標に向かって楽しく走ることができ、素晴らしい行事だと思っています。
今年の大会で、私は個人種目の2キロメートルで3位、団体種目のリレーマラソン1位という結果でした。リレーマラソンは、チームのみんなと楽しく走って、優勝することができたのでよ

かったです。しかし、個人種目で優勝できなくて、とても悔しい思いをしました。この悔しさをバネにして、中学生になったら陸上部に入り、先輩たちに負けないように練習したいです。
私は、町民マラソン大会のような、たくさんの方が楽しく走れて健康でいられる行事が、これからもずっと続いてほしいと思います。

「町民マラソン大会に参加して」

いがらし なつき
五十嵐 菜月さん
(長瀬小6年)



傍聴においで下さい

9月議会は 9月4日(月曜日) 開会予定です。

【一般質問予定日:11日(月)・12日(火)】

※質問者・質問内容については9月1日以降に町のホームページに掲載します。また右施設にチラシを掲示しますのでご覧ください。

揭示施設名

- ・役場町民ホール
- ・学びいな
- ・和みいな
- ・カメリーナ
- ・町立猪苗代病院
- ・老人福祉センター
- ・まちのえきまるしめ

福島県町村議会議長会表彰

多年にわたる地方自治の発展に貢献した功績が認められ、後藤公男議員が特別功労者(20年)として、また自治功労者として佐藤英一郎議員(11年)が表彰されました。

今号の表紙

まさに『自分の目標に向かって』スタートをきる真剣な雰囲気、に圧倒される瞬間です。

議会広報編集特別委員会

委員長	長澤 操
副委員長	鈴木 元
委員	長友 海夢
委員	山内 浩二
委員	松江 克
委員	渡部 一登
委員	星野 あけみ
議長	渡辺 真一郎

瀧田 勝昭

編集後記

6月の補欠選挙で3名の同僚議員が当選されました今後の活躍に期待される町民方も多いと思います▼5月から「線状降水帯」が発生し災害の危険度の情報について、実際に発生が確認される前の予測の段階で発表する運用が始まりました▼平成元年8月の台風13号では大倉川にて県道橋の流出及び床下浸水等が発生し、死者・行方不明者11名を出す災害が起きています。災害はいつ起こるかわかりません。猪苗代町でも充分な対策が必要▼インターネットでの一般質問や議案審議の録画映像配信も実施しておりますので一度ご覧ください▼議会に少しでも関心を持っていただくために議会だよりがあります。編集委員一同懸命に議会の内容が伝わるように努めております。議会の広報広聴の在り方に対するご意見をお待ちしております。